

保育予算を大幅増額し、安心できる保育の実現を求める意見書提出を求める陳情書

1. 要旨

国に、「保育予算を大幅増額し、安心できる保育の実現を求める意見書」を提出してください。

2. 理由

1、待機児童の解消

2、保育士不足の要因である劣悪な保育士処遇の改善と配置基準の改善、また社会福祉法人改革に伴う「職員共済制度の補助金の継続」

3、保育料の軽減

今日、上記の保育問題の早急な解決が求められています。この間、国から保育士確保や待機児童解消の緊急対策が示されていますが、基準の切り下げや弾力化が中心であり、子どもの安全や保育の質の低下が危惧されます。

国の責任で安定的な財源を確保し、認可保育所整備を基本にした待機児童解消、職員配置基準と処遇の改善、保育料の引き下げ等、総合的な対策をすすめることが重要と思われます。

つきましては、貴職より、国に対して、「保育予算を大幅増額し、安心できる保育の実現を求める意見書」を提出していただけるよう、陳情いたします。

2016年12月21日

広島県知事 湯崎英彦 様

団体名 広島県保育団体連絡会

代表者 村上真理 印

住 所 730-0051

広島市中区大手町5丁目16-18

広島保育センター内